Cominix

平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年８月12日

上 場 会 社 名　大阪工機株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　3173　　ＵＲＬ　http://www.osk-k.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）柳川　重昌
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理本部長兼経理部長（氏名）南　雄治　（TEL）06(6765)8201

四半期報告書提出予定日　平成25年８月12日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	3,869	3.9	83	△10.1	91	△4.0	57	△36.8
25年３月期第１四半期	3,724	－	92	－	95	－	90	－

（注）包括利益　26年３月期第１四半期　99百万円（△1.3%）　25年３月期第１四半期　100百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	16.64	－
25年３月期第１四半期	26.34	－

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	9,319	3,582	38.3
25年３月期	8,620	3,555	41.1

（参考）自己資本　26年３月期第１四半期　3,567百万円　25年３月期　3,542百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	－	0.00	－	21.00	21.00
26年３月期	－				
26年３月期(予想)		11.00	－	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	8,195	9.3	194	△12.4	185	△14.8	92	△44.1	27.07
通期	17,312	15.0	528	24.7	518	17.6	290	6.4	84.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年３月期１Ｑ	3,434,420株	25年３月期	3,434,420株
② 期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	32株	25年３月期	32株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年３月期１Ｑ	3,434,388株	25年３月期１Ｑ	3,434,414株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　経営成績に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　財政状態に関する説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明・・・・・・・・３

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項・・・・・・・・・・・・・４

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・４
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・４

３．四半期連結財務諸表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５

(1)　四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・７
(3)　四半期連結財務諸表に関する注記事項・・・・・・・・・・・・９
(継続企業の前提に関する注記）・・・・・・・・・・・・・・・・９
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）・・・・・・９
(セグメント情報等）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間（平成25年４月１日～平成25年６月30日）における我が国経済は、昨年末に発足した新政権の経済政策を背景に、円高の是正や、輸出・生産の改善、個人の消費マインドの持ち直し等も見られ、景気は緩やかに持ち直しているものの、依然として欧州政府債務問題が引き続き景気の下振れリスクとなっております。当社グループの属する業界におきましては、一部では回復がみられるものの、製造業の工場・設備稼働率は依然として低位に推移し、大幅な生産の増加や設備投資にまで至らず、業界全体の本格的な景気回復には至っていない現状であります。

このような環境の中、当社グループでは、国内におきましては提案営業に力を入れた拡販活動を進めてまいりました。海外におきましても、中国などアジアを中心に今後も拡大が予想される地域の切削工具市場や耐摩工具市場への拡販活動に努めてまいりました。

この結果、第１四半期連結累計期間における売上高は3,869,450千円（前年同四半期比3.9％増）、営業利益は83,435千円（前年同四半期比10.1％減）、経常利益は91,370千円（前年同四半期比4.0％減）、四半期純利益は57,162千円（前年同四半期比36.8％減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①切削工具事業

切削工具事業につきましては、国内製造業における生産拠点の海外移転等の影響を受け、売上高は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は2,549,002千円（前年同四半期比0.4％減）、セグメント利益は27,614千円（前年同四半期比34.8％減）となりました。

②耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、東日本大震災の復興需要が一段落したものの、新規設備の導入等により、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は633,389千円（前年同四半期比8.0％増）、セグメント利益は69,430千円（前年同四半期比26.3％増）となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、タイ、中国、フィリピン、ベトナム及びインドネシアにおいては連結子会社の成長により、売上高は堅調に推移いたしましたが、インド及びメキシコにおいては、連結子会社を設立して間もないこともあり、売上高は低調に推移しセグメント損失は拡大いたしました。

この結果、売上高は507,262千円（前年同四半期比17.6％増）、セグメント損失は25,992千円（前年同四半期は9,093千円のセグメント損失）となりました。

④光製品事業

光製品事業につきましては、検査装置メーカーの海外向け案件を受注するなど、売上高は好調に推移いたしました。

この結果、売上高は179,796千円（前年同四半期比21.1％増）、セグメント利益は10,150千円（前年同四半期比122.1％増）となりました。

(2)　財政状態に関する説明

（総資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて534,801千円増加し、7,325,475千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が290,737千円、現金及び預金が133,976千円、商品が132,590千円それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて163,176千円増加し、1,991,666千円となりました。これは、主に日三工業株式会社の株式取得・子会社化により、のれんが93,837千円、投資その他の資産が56,774千円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて698,908千円増加し、9,319,245千円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて511,771千円増加し、4,953,679千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が313,035千円、短期借入金が200,812千円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて159,899千円増加し、783,093千円となりました。これは、長期借入金が163,458千円増加したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて671,670千円増加し、5,736,772千円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて27,238千円増加し、3,582,472千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益の計上により57,162千円増加した一方で、配当金の支払いにより72,122千円減少したことや、為替換算調整勘定が34,364千円増加したことなどによります。

(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年５月14日に公表いたしました数値から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

(1)　四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	765,116	899,092
受取手形及び売掛金	3,001,906	3,292,644
商品	2,756,080	2,888,670
その他	294,829	274,594
貸倒引当金	△27,259	△29,526
流動資産合計	6,790,673	7,325,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	318,531	317,427
土地	1,014,264	1,027,128
その他（純額）	73,641	75,101
有形固定資産合計	1,406,437	1,419,658
無形固定資産		
のれん	8,770	102,607
その他	30,744	30,087
無形固定資産合計	39,514	132,695
投資その他の資産		
その他	400,124	457,147
貸倒引当金	△17,586	△17,835
投資その他の資産合計	382,537	439,312
固定資産合計	1,828,489	1,991,666
繰延資産	1,173	2,103
資産合計	8,620,336	9,319,245
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,940,042	3,253,078
短期借入金	809,041	1,009,854
1年内償還予定の社債	100,000	110,000
1年内返済予定の長期借入金	180,234	231,498
未払法人税等	51,917	20,110
賞与引当金	123,930	68,190
役員賞与引当金	18,685	6,000
その他	218,056	254,948
流動負債合計	4,441,908	4,953,679
固定負債		
長期借入金	389,614	553,072
退職給付引当金	110,210	109,546
役員退職慰労引当金	117,533	114,483
その他	5,836	5,991
固定負債合計	623,194	783,093
負債合計	5,065,102	5,736,772

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	2,852,650	2,837,690
自己株式	△17	△17
株主資本合計	3,533,029	3,518,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,659	17,774
為替換算調整勘定	△2,211	32,153
その他の包括利益累計額合計	9,448	49,928
少数株主持分	12,755	14,474
純資産合計	3,555,234	3,582,472
負債純資産合計	8,620,336	9,319,245

(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日)
売上高	3,724,638	3,869,450
売上原価	2,980,788	3,105,965
売上総利益	743,849	763,484
販売費及び一般管理費	651,044	680,049
営業利益	92,805	83,435
営業外収益		
受取利息	78	121
受取配当金	176	229
仕入割引	11,221	11,689
為替差益	－	6,216
その他	4,322	4,545
営業外収益合計	15,798	22,802
営業外費用		
支払利息	3,347	3,417
売上割引	6,184	5,396
その他	3,901	6,052
営業外費用合計	13,433	14,867
経常利益	95,169	91,370
特別利益		
保険解約返戻金	61,527	－
特別利益合計	61,527	－
税金等調整前四半期純利益	156,696	91,370
法人税、住民税及び事業税	31,171	11,239
法人税等調整額	35,046	22,969
法人税等合計	66,218	34,208
少数株主損益調整前四半期純利益	90,478	57,162
四半期純利益	90,478	57,162

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	90,478	57,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,579	6,115
為替換算調整勘定	22,728	36,083
その他の包括利益合計	10,149	42,198
四半期包括利益	100,628	99,360
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,633	97,641
少数株主に係る四半期包括利益	995	1,718

(3)　四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,558,446	586,493	431,266	148,431	3,724,638	－	3,724,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	6,315	－	6,315	△6,315	－
計	2,558,446	586,493	437,582	148,431	3,730,954	△6,315	3,724,638
セグメント利益又は損失（△）	42,348	54,967	△9,093	4,569	92,793	11	92,805

（注）１　セグメント利益の調整額11千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計	調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,549,002	633,389	507,262	179,796	3,869,450	－	3,869,450
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	4,662	－	4,662	△4,662	－
計	2,549,002	633,389	511,924	179,796	3,874,112	△4,662	3,869,450
セグメント利益又は損失（△）	27,614	69,430	△25,992	10,150	81,202	2,233	83,435

（注）１　セグメント利益の調整額2,233千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２　報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「切削工具事業」セグメントにおいて、株式の取得に伴い、日三工業株式会社を連結子会社にしております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第１四半期連結累計期間においては96,030千円であります。